

目次

- P1. 第23回 助成金贈呈式を開催
P2. 研究者へのメッセージ
P2. 第23回 助成金贈呈者一覧
P4. 平成27年度 第1回 国際交流活動助成の助成対象一覧
P5. 財団役員等、評議員、選考委員（平成27年4月1日現在）
P6. KRFからのお知らせ

1 第23回 助成金贈呈式を開催

平成27年3月20日(金)大阪市北区中之島の関電会館において、第23回助成金贈呈式を開催しました。平成26年度は、エネルギー・リサイクル分野34件、総合防災科学分野6件の計40件の応募があり、この中から両分野合わせて19件に対し、総額1,663万円の助成金を贈呈しました。

贈呈式の冒頭、石川代表理事は、「我が国の経済、社会の持続的な発展に不可欠である、科学技術の発展を担う、優れた発想と研究意欲をもつ、若手研究者への支援を通じて、社会に貢献してまいりたい。」と述べました。また、選考過程ならびに選考結果について、西川選考委員長(京都大学名誉教授)から報告を頂きました。

引き続き、助成金を受けられる研究者を代表して、エネルギー・リサイクル分野からは、亀川 孝講師(大阪府立大学)、総合防災科学分野からは、岡本 隆明助教(京都大学)にそれぞれ、石川代表理事から贈呈書が手渡されました。

贈呈式に先立ち、平成24年度に助成を受けた研究者による成果研究発表会が行われ、筒井 真楠・大阪大学産業科学研究所准教授が「高性能単分子熱電素子の開発」、植田 光洋・大阪府立大学大学院理学系研究科分子科学専攻助教が「先導的フロー技術を用いた二酸化炭素の高効率炭素資源化と有機合成化学への連続的利用」、嶋田 陽一・水産大学校海洋生産管理学科助教が「災害により流出した中・大規模漂流物挙動シミュレーション」について発表しました。【予稿集を希望の方は事務局までお問合せください】

贈呈式の後に、三浦評議員から「本日、助成を受けられた先生方には、独創的な発想と強い気概をもって新たな成果を出されることを期待しています。」と挨拶と乾杯の発声の後、異分野研究者間の交流を目的とした恒例の懇親会を開催し、盛況裡に終了しました。



贈呈式記念写真

2 研究者へのメッセージ

第23回贈呈式にて西川選考委員長から選考結果の報告の後、若手研究者に対して、研究を実施するにあたっての心構えについてメッセージが贈られました。

以下に内容を紹介します。

研究開発には、リサーチャーの能力、時間、お金といった研究資源をつぎ込むわけであります。その結果、どのような成果が得られるかが問われます。自分なりに出口を想定しながら、学術的に価値があるか、新しい産業として実用化ができるかなど、何らかの形で社会的な貢献を果たす、研究者にはそういった責務があります。

それからもう一点。皆様は、それぞれ大学や研究所などの様々なコミュニティに属していますが、それぞれの分野の縦割りにとどまらずに、色々な分野の混在したコミュニティを意識的に作っていくことが大切です。そういう交流を通じて新しいアイデアが出てくる可能性があります。ひとつの狭い分野にかたまらずに、広がりのあるコミュニティを作って活動していただきたいと願っています。



西川 謙一 選考委員長

3 第23回助成金贈呈者一覧

第23回助成金贈呈式で助成金を受領された方は、19名、総額16,630千円です。

1. エネルギー・リサイクル分野 [若手奨励研究] (17件: 14,840千円)

(単位: 千円)

	研究者	研究題目	助成額
今宿 晋	京都大学大学院工学研究科 材料工学専攻・助教	ポータブル装置を用いた希土類磁石の選別法および 分析法の確立	930
亀川 孝	大阪府立大学21世紀科学研究機構 ナノ科学材料研究センター・講師	分子リンカーを用いる無機有機複合光触媒材料の 創製	910
倉橋 拓也	京都大学大学院工学研究科 材料化学専攻・准教授	遷移金属触媒による複素環高分子の新規合成法の 開発に基づく有機半導体材料の創成	900
栞原 泰隆	大阪大学大学院工学研究科 附属高度人材育成センター・助教	光応答性ナノ多孔体を利用した合金ナノ粒子触媒 の創製とバイオマス変換反応への応用	920
榊原 一紀	富山県立大学工学部 情報システム工学科・准教授	自律分散型発電・消費ネットワークの全体最適化 モデルの開発	770
白井 克明	神戸大学自然科学系先端融合 研究環重点研究部・助教	エバネッセントLDVの開発と次世代潜熱蓄熱輸送 媒体の界面複雑熱流動の解明	910
鈴木 充朗	奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・助教	光電変換素子への応用を志向したナノコンポジット 薄膜の超精密構築	910

(単位：千円)

研究者	研究題目	助成額
中塚 記章 大阪大学大学院工学研究科附属 高度人材育成センター・助教	バイオマスガスの部分燃焼改質過程における 二酸化炭素と水蒸気の反応性に関する研究	900
中原 佳夫 和歌山大学システム工学部 精密物質学科・准教授	高効率太陽光発電を実現するための高分子 被覆型近赤外吸収性量子ドットの開発	900
林 潤 大阪大学大学院工学研究科 機械工学専攻・講師	燃料粒子, PAHs, すすの同時計測による混相 燃焼場におけるすす生成挙動の解明	910
林 宏暢 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・特任助教	ユーザーフレンドリーなグラフェンナリボン開発	910
原田 幸弘 神戸大学大学院工学研究科 電気電子工学専攻・助教	半導体量子ドット超格子におけるサブバンド間 遷移レートの定量評価	920
藤井 茉美 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・特任助教	酸化物半導体薄膜トランジスタの高精細化技術 における新規プロセス開発	710
辨天 宏明 京都大学大学院工学研究科 高分子化学専攻・助教	電流計測原子間力顕微鏡で明らかにする 高分子半導体太陽電池のp/n接合界面	750
堀田 昌宏 奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科・助教	AlGaN/GaNゲート絶縁型ヘテロ接合トランジスタ の絶縁膜形成と界面物性評価	840
山口 明啓 兵庫県立大学高度産業科学 技術研究所・准教授	分子検出や電池性能の飛躍的向上を実現する 高次ナノ構造電極創製とその特性究明	840
依光 英樹 京都大学大学院理学研究科 化学専攻・准教授	フロー型電解酸化を利用するナノグラフェンの 高効率低温精密合成	910

2. 総合防災科学分野 [若手奨励研究] (2件：1,790千円)

(単位：千円)

研究者	研究題目	助成額
上田 尚史 関西大学環境都市工学部都市 システム工学科防災研究所・助教	有限要素解析による地中コンクリート構造物の 損傷度評価と修復性の検討	920
岡本 隆明 京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻・助教	都市水害時の氾濫水の挙動と水没車の漂流被害 予測に関する実験的研究	870

4 平成27年度 第1回国際交流活動助成の助成対象一覧

助成対象は、8件、総額1,390千円です。

1. エネルギー・リサイクル分野（7件：1,270千円）

(1) 国際交流活動助成 [研究者海外渡航]（6件：810千円）

(単位：千円)

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
小菅 厚子 大阪府立大学21世紀科学研究機構 ナノ科学材料研究センター・特別講師	EMN (Energy Materials Nanotechnology) Phuket Meetingの国際会議にて熱電材料に関する招待講演を行う	タイ	180
今井 久志 大阪大学接合科学研究所 複合化機構学分野・講師	国際会議ICMSEM 2015 (International Conference on Materials Science Engineering Manufacturing) で研究成果を発表する	シンガ ポール	60
朝日 重雄 神戸大学大学院工学研究科 電気電子工学専攻・博士後期課程	国際会議PVSC-42 (42nd IEEE Photovoltaic Specialists Conference) で研究成果を発表する	アメリカ	120
間嶋 拓也 京都大学大学院工学研究科 附属量子理工学教育研究センター・助教	国際会議ISIAC2015 (24th International Symposium on Ion Atom Collisions)、 ICPEAC2015 (XXIX International Conference on Photonic, Electronic, and Atomic Collisions) での招待講演および研究発表	スペイン	150
Alaydrus Musa 大阪大学大学院工学研究科 精密科学応用物理学専攻・博士後期課程	国際会議SOFC-XIV (The Fourteenth International Symposium on Solid Oxide Fuel Cells)に参加し、研究発表を行う	スコット ランド	160
山阪 司祐人 大阪大学大学院基礎工学研究科 システム創成専攻・博士後期課程	国際会議ICT2015 (International Conference on Thermoelectrics)へ参加、研究発表を行う	ドイツ	140

(2) 国際交流活動助成 [海外研究者招聘]（1件：460千円）

(単位：千円)

研究者	会議名称	招聘海外研究者	助成額
太田 快人 京都大学大学院情報学研究科 数理工学専攻・教授	第54回IEEE意思決定と制御に 関する会議	ムンザーエーダーレ教授 (マサチューセッツ 工科大学)	460

2. 総合防災科学分野（1件：120千円）

(1) 国際交流活動助成 [研究者海外渡航]（1件：120千円）

（単位：千円）

研究者	渡航目的	渡航先	助成額
木内 亮太 京都大学防災研究所 地震発生機構研究分野・博士後期課程	国際会議（米国地震学会：2015 SSA Annual Meeting）で研究発表と情報収集を行う	アメリカ	120

5 財団役員等、評議員、選考委員（平成27年4月1日現在）

■ 代表理事

石川 博志 関西電力株式会社 顧問

■ 業務執行理事

枚田 哲郎 当財団 事務局長 ※

■ 理事

川上 哲郎 一般財団法人関西情報センター 顧問
木村 磐根 公益財団法人応用科学研究所 副理事長
佐和 隆光 国立大学法人滋賀大学 学長
新野幸次郎 公益財団法人神戸都市問題研究所 理事長
西 亨 一般財団法人大阪科学技術センター 専務理事

■ 監事

鈴木 正裕 弁護士
中西 清 公認会計士

■ 顧問

小林庄一郎 関西電力株式会社 顧問

■ 参与

相模 正三 前 当財団 事務局長

■ 評議員

坂上 義明 公益財団法人大阪コミュニティ財団 専務理事
辻 勝之 公益財団法人レーザー技術総合研究所 特別参与
中嶋 規之 大阪ガス株式会社 顧問
橋本 徳昭 関西電力株式会社 取締役 常務執行役員
馬場 文明 三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 技術統轄
三浦 良隆 関西電力株式会社 研究開発室長

■ 選考委員

【エネルギー・リサイクル分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授（委員長）
村田 顯二 大阪府立大学 名誉教授（副委員長）
北村 新三 神戸大学 名誉教授
城野 政弘 大阪大学 名誉教授
南 努 大阪府立大学 名誉教授
村井 眞二 大阪大学 名誉教授

【総合防災科学分野】

西川 禎一 京都大学 名誉教授（委員長）
河田 恵昭 京都大学 名誉教授

（敬称略、五十音順、※は常勤者）

KRFからのお知らせ

平成27年度 研究助成および第2回国際交流活動助成を募集中

主として関西地域における電気エネルギー・リサイクル関係技術分野に関する試験研究に対する助成等を行っています。

平成27年度の助成事業として、研究助成および第2回国際交流活動助成について募集しております。

若手研究者の支援に重点をおいたプログラムで皆様からの多数のご応募をお待ちしております。

■ 助成種類毎の助成件数

助成種類		研究助成 〔 40才以下の 研究者による 研究費を助成 〕	第2回 国際交流活動助成
			研究者 海外渡航 〔 海外渡航費の 一部を助成 〕
一件あたりの助成額		100万円 以下	10～30万円
助成 件数	エネルギー・ リサイクル分野	12件	5件
	総合防災 科学分野	2件	1件
申込締切日		平成27年8月28日(金)	平成27年7月31日(金)

■ 応募要領、申込用紙のご請求は事務局まで

インターネットからも請求可

<http://www.krf.or.jp/hmpg4.htm>

E-メールアドレス

info@krf.or.jp

TEL.06-7506-9068 FAX.06-7506-9069 担当:井上(inoue@krf.or.jp)